

2018 第 2 回小野寺眞悟杯 北海道特別支援学校フットサル大会競技成績

1 大会カテゴリー

カテゴリー1:小学部、中学部、高等部併置特別支援学校
5校

カテゴリー2:高等部単置特別支援学校
21校

2 大会競技成績

カテゴリー1の成績

優 勝 北海道平取養護学校静内ペテカリの園分校
準優勝 北海道帯広養護学校
第3位 北海道南幌養護学校

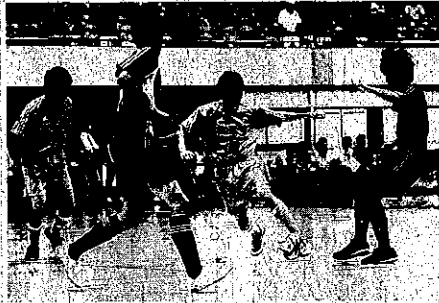
カテゴリー2の成績

優 勝 北海道新篠津高等養護学校
準優勝 北海道高等聾学校
第3位 北海道今金高等養護学校

特別支援学校生 160人懸命プレー

フットサル大会

道内の特別支援学校の生徒が競う「第2回小野寺真悟杯フットサル大会」が27日、札幌市内で開かれた。札幌市や函館市、根室管内中標津町など26校から中学2年～高校3年の男女合わせて約160人が出場し、懸命のプレーを見せた。



札幌市の社会福祉法人「明日佳」や、フットサルFリーグ「エスポラータ北海道」の運営団体が理事長を務める小野寺真悟さん(78)が設立した障害者スポーツ振興団体の主催で、昨年から始まった。

試合は高等養護学校5校と、小中等部の併置校2校に分かれて行われた。選手たちはスピード感あふれるパス回しや、豪快なシュートで会場を沸かせた。優勝は新篠津高等養護学校(石狩管内新篠津村)、平取養護学校静内ペテカリの園分校(日高管内新ひだか町)だった。

(杉野英介)